

チューニング大特集 / 暴走族諸君! 「改造」はキミたちの玩具ではない! ACT3



の改造だけだ。排気量はノーマルの2800cc。キャブはソレックスの44φを3連装。純正タコ足に50φのディアルマフラー。足回りは、強化サスにコニのスポーツ用ショック。タイヤはCN36。改造費は約60万円。L28エンジンはトルクもありマアマの走りをするけどノーマルじゃ、やっぱり不満。ストリートユースなので外観はそれほど改造はしていないが……そしてオープン参加のダートラマシである。

45年型のブルーバード。オーナーは堀忠志さん(37歳)、カーショップを経営している。このダートラマシ、Dクラス車両のため、かなりの改造が行なわれている。

エンジンはL18を1910ccにボアアップし、ヘッド研磨(22mm)、ポート研磨、バルブの軽量化、各バートのバランス取りなど完全なチューニングが行なわれている。

足回りは、フロントに自社製の車高調整式ストラットとTRDのショック。リアには純正ラリーショックとコイルスプリングを加工して装着。排気系は純正タコ足に50φのストレートマフラー。推定170馬力。改造

費は約145万円。

激しい雨の中、テストランは続いた。

ハイパフォーマンスなクルマは、ヘアピンでテールを流しながら走り、そのたびに館選手はカウンターのあてながら走行する。ハイパワー、ワイドタイヤの組み合わせは、プロドライバーさえも操縦しきれないジャジャ馬なのだ。

●陸野豊彦ローレル2800SGLEラップタイム1分14秒72 区間最高速70.60 km/h 排気音が少し気になるが、外観はノーマル

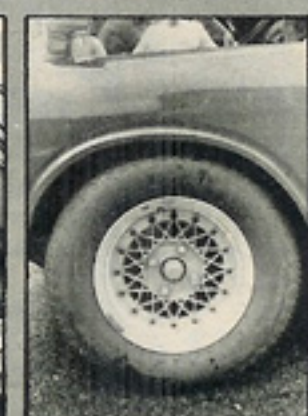
44φ3連装 ■カム68度カム ■排気系
タコ足+50φ ■サス強化サス ■ショックF・R共ニスポート用ショック
ホイールボルクメッシュ ■タイヤF・アドバンHF、R・ビレリCN36
改造費約60万円 ■オーナーの一言「僕はこの排気音が好きなんです、そんなにうるさいですかネ」



●陸野豊彦ローレル2800SGLEラップタイム1分14秒72 区間最高速70.60 km/h 排気音が少し気になるが、外観はノーマル

ステアリングは、ナルディのウッドタイプを使用

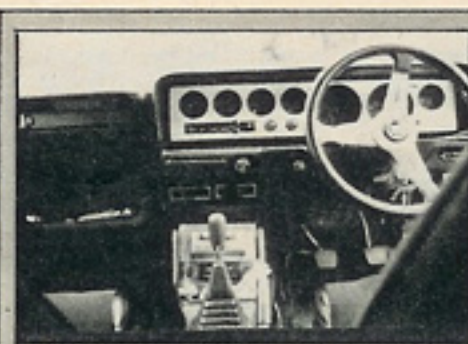
フロントのタイヤサイズは、205/70HR14と少し太目だ



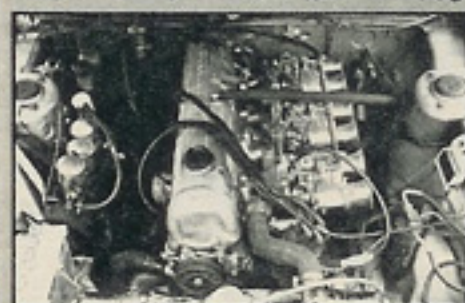
ステアリングは、ナルディのウッドタイプを使用

フロントのタイヤサイズは、205/70HR14と少し太目だ

▼今回、参加した車両の中で一番ハイパワーな佐原スカG



●前畑義明スカイラインGT ラップタイム1分16秒18 区間最高速80.00 km/h メーターパネルはGTR用。ステアリングはナルディ



ソレックスのキャブに交換したため、ガソリンの送り込み量が少なく、フェルポンプを3連装にした

ボルクのメッシュIIにビレリのP6を履く。やはりハイパフォーマンスなクルマには、このくらいのタイヤが必要

■エンジン=L28改(3L) ■キャブ=ソレックス44φ3連装 ■カム=74度カム ■排気系=タコ足+50φディアルマフラー ■デフ=3.7LSD ■サス=強化サス ■ショック=F・R共カヤバレース用ショック

